



学校だより 6月号

令和7年5月30日発行

ふるさとに学び ふるさとで遊び ふるさとを愛する子 ～ふれあいがやき豊かな心～

『つながり』は、最高のパワーチャージ！

副校長 飯島 里香

新年度になり、早2か月が過ぎました。この春、本校に着任した私にとっては、たくさんの発見と溢れる優しさをたくさんいただいた2か月でした。

まず、子どもたちも保護者の皆様も、地域の方々も、いつも明るくあいさつをしてくださったり、名前を呼んで話しかけてくださったりしました。おかげで張りつめていた気持ちが解け、鴨志田緑小学校の仲間になれてよかったなと感じることができています。

そして、副校長という立場から様々な方と話をする機会をいただいておりますが、その中で改めて感じたことは、学校に来ている目の前の子どもたちは、学校に来ているから成長していくわけではなく、家庭や地域の人とのつながり、それぞれの場所にある自然や物とのつながりなど、すべての環境の中で学び、優しく、逞しく育ってくれるものとだということです。

5月には、そのつながりの成果ともいえる場面が学校にありました。毎年積み重ねてきたKFTの活動が今年度も始まりました。校外学習や宿泊体験学習・修学旅行に出かけていくペア学年の友達に向けて、温かい思いのこもった贈り物が届けられていたのです。

人とつながることは、時に困難なことも訪れます。それでもこんなふうに思いやりを分け合えたら、元気や勇気のパワーが湧いたり、また温かさを人に分けたいと思うようになったりすることにつながるのではないかと思います。



1年生が、6年生のお兄さんお姉さんにプレゼントしました。絶対雨に負けない巨大てる坊主！



2年生から、西湖宿泊体験学習に行く5年生へ

一人ひとりがペアのお兄さんお姉さんの成功を祈りながら作ってくれた、「世界に一つだけのお守り」。荷物に付けて、安心して行けました！

4年生から3年生へ
こどもの国遠足から帰ってきたら、教室のドアにサプライズなメッセージ暖簾(のれん)が登場！！
疲れも吹き飛びました。

